



高屋情報ラウンジ愛称決定

1 概要

令和 6 年 8 月から 9 月にかけて公募した高屋情報ラウンジ（※）の愛称が決定し、初披露する。

高屋情報ラウンジが「地域の人々に愛され親しまれる施設」となるようにという思いから、高屋の地名も踏まえ、地元住民の交流の場としての役割を担う施設として象徴する名前となっている。

令和 7 年 3 月の供用開始に向け、ラウンジが地域にとって積極的に使いやすいものとなるよう、近畿大学工学部建築学科の学生が内装の備品製作を担当するなど、地域が主体となり準備を進めている。

2 愛称

（1）愛 称 「あったかや」

11 月 22 日決定（高屋情報ラウンジ愛称選考委員会）

（2）応募件数 7 1 4 件

（3）最優秀賞受賞者 1 0 人（五十音順）

氏 名	氏 名
井上 恵子（いのうえ けいこ）さん	土井 陽子（どい ようこ）さん
大野 夏歩（おおの かほ）さん	藤堂 英司（とうどう えいじ）さん
栗栖 朋子（くりす ともこ）さん	日山 芹香（にちやま せりか）さん
田中 香央里（たなか かおり）さん	藤原 花凛（ふじわら かりん）さん
鉄本 陽菜（てつもと ひな）さん	本瓦 響（ほんがわら ゆら）さん

（4）コンセプト

世代を問わず地域の人が集い、あたたかい和やかな空間の中で交流やアイデアが生まれる場となつてほしいという意味を込めている。

【参考】コンセプトの 6 つの由来

コンセプトの検討にあたり、応募者や愛称選考委員会の提案を参考にした。

①	「あつ」高屋	あつ、こんなところにあつたんだ!!ほっとできる空間であってほしいという願い
②	暖か家	高屋の人との交流を通じて、温かさを感じ取れる親しみやすい家のような存在
③	ATTAKAYA	「あつ、高屋に良い情報があつた」、「あつ」と新しいアイデアを思いつく発見の場
④	A'taka↑	そこに行けば、新たな出会いがあり、待ち合わせをする、みんなが集う駅
⑤	あったかや	老若男女を問わず、みんなが「ホッ」とする、高屋のみんなのあそび場
⑥	@Takaya	電子ロッカーの 24 時間貸出、電子書籍の閲覧ができる、ICT を活用した図書館

3 ロゴマーク

(1) デザインのコンセプト

- ・愛称「あったかや」の暖かいイメージを、『お日様』の絵と暖色系の「朱色」で表現。
- ・高屋図書館にある「本」を開いた絵の上に「木」を配置し、大学生や高校生考案の施設内装イメージの「木調」から生まれる「ぬくもり」を感じられるものとした。
- ・情報ラウンジの「情報」は、青と緑のイメージがあることから、本や木は「青緑色」で表現。
- ・「木」は、高屋地区の神社の大きな杉や白鳥神社に生い茂る木をイメージ。



(2) デザイン制作者

近畿大学附属広島高等学校東広島校 美術部 3年 吉田 麻紗（よしだ あさ）さん

※ 愛称選考委員会の意見を踏まえ、愛称選考や内装デザインに参画した近畿大学附属広島高等学校東広島校に制作を依頼。学校の推薦により、美術部を代表して作成を依頼した。

※ 高屋情報ラウンジ

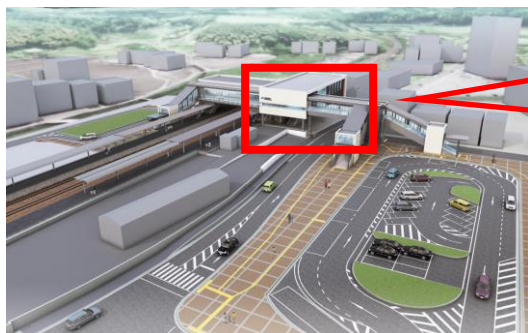
令和7年3月に JR 西高屋駅 2階駅舎内の自由通路に併設して開設予定。

図書館機能と交流センター機能を融合した複合施設。

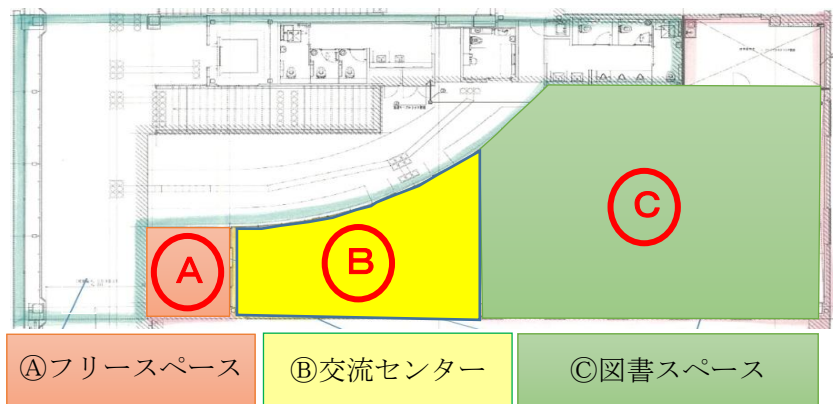
（開館時間） ・ 図書館 （平日） 12：00～20：00 （土曜日） 10：00～18：00

※フリースペースは除く

・ 交流センター 7：30～20：00



【高屋情報ラウンジ外観イメージ】



①+③ 図書館
② 交流センター

①フリースペース

②交流センター

③図書スペース

本市初のDX図書館が誕生します！
高屋情報ラウンジ

JR西高屋駅の橋上化にあわせて令和7年3月に図書館と交流センターからなる複合施設「高屋情報ラウンジ」を開設します。

地域の方に愛される交流型図書館になるよう、素敵な愛称をご応募ください。

愛称募集



ガラス張りの明るい室内



ナチュラルな雰囲気



飲食できる交流センター



電子書籍の閲覧

応募期限

令和6年9月20日(金)まで

最優秀賞

副賞5万円

*詳しくは裏面をご覧ください。

デザインコンセプト
未来へのゲート
～ 出会いと
イノベーションのゲート～



読書会イベント



JR西高屋駅



高屋情報ラウンジ愛称 募集要項



1. 応募資格

どなたでも応募できます。ただし、応募は一人1点のみとします。(団体、グループの応募は不可)

2. 応募条件

- ① 応募作品は自作で未発表のものとしします。
- ② 応募にかかる費用は応募者の負担とします。
- ③ 応募作品は漢字またはひらがな、カタカナ、アルファベット、数字で構成されるものとし、漢字やアルファベットまたは数字を使用する場合は、ふりがなをつけてください。
- ④ 採用作品の著作権及び知的財産権等の一切の権利は、東広島市に帰属します。

3. 応募方法

(1) 電子申請

電子申請システムから必要事項を入力し、提出してください。

- ### (2) 上記の方法が取れない場合は、応募用紙(生涯学習課、各生涯学習センター、各図書館、高屋出張所に備え付け、東広島市ホームページからダウンロード可)に必要事項を記入し、次のいずれかの方法により提出してください。

- ① 応募用紙を設置している窓口に提出
- ② 応募用紙を生涯学習課へ郵送
- ③ 応募用紙を生涯学習課へ電子メールにて提出
- ④ 応募用紙を生涯学習課へFAXにて送信

4. 応募期間

令和6年8月8日(木)から令和6年9月20日(金)まで。
なお、郵送の場合は9月20日(金)の消印有効とします。

5. 選考方法

高屋情報ラウンジ愛称選考委員会において審査を行います。

6. 表彰・賞

最優秀賞(採用作品)1点:副賞5万円

令和7年3月のオープニングセレモニー時に表彰状と副賞贈呈を行う予定です。

※採用作品が複数ある場合は、原則として受賞者で均等に分配します。

※採用作品の応募者が未成年の場合は、副賞を金券等とする場合があります。

また、未成年者の副賞の受理には保護者の確認が必要です。

7. 発表

令和6年11月頃に、受賞者に直接通知するほか、市の広報、ホームページ等で「愛称」「愛称の命名理由」及び受賞者の「氏名」、「東広島市との関わり」を公表します。

8. その他

- ・ 採用する作品については、必要な修正等を加えさせていただく場合があります。
- ・ 「東広島市との関わり」は選考に関係ありません。
- ・ 個人情報につきましては、個人情報の保護に関する法律の規定により取り扱い、他の目的には一切使用いたしません。

問い合わせ先

東広島市教育委員会生涯学習部生涯学習課
TEL :082-420-0979
FAX :082-422-1610
メール :hgh200979@city.higashihiroshima.lg.jp

9/20
(金)
締切



電子申請は
こちらから

高屋情報ラウンジってどんなところ？

駅舎のコンパクトなスペースを効率的に活用するため、電子書籍の閲覧を中心とし、また、通勤通学による利用者が多い西高屋駅に整備するため、利便性の高い機能が特徴的な図書館です。駅舎の待合室機能に加え学生や地域の方が気軽に集える交流スペースを設けています。



JR山陽本線
西高屋駅
駅舎2階

住所

〒739-2125
広島県東広島市高屋町中島
450番地5

JR西高屋駅橋上化工事完成イメージ

高屋情報ラウンジ

外観イメージ

「未来へのゲート～出会いとイノベーションのゲート～」をデザインコンセプトに設計されたJR西高屋駅の自由通路に併設して開設します。

電車を利用する前後に立ち寄りやすいように、ガラス張りで開放的な雰囲気としています。



内装イメージ

木調を基調とし、グリーンを配置したナチュラルな雰囲気で心地よく過ごしていただけるような内装です。

奥の壁には本棚があり、窓際は個人スペース、手前側はテーブルや椅子、展示物が配置された交流センターのスペースとなっています。



個人でゆっくり、グループでの交流も。

個人での読書や学習等のご利用はもちろん、グループでの打合せや交流も可能です。
交流スペースは、飲み物を飲みながらゆっくりとお過ごしいただけます。

1. 完全セルフ化の便利なDX図書館



24h予約貸出ロッカー
他館所蔵本をオンラインで予約後、ロッカーで受取できます

電子書籍の閲覧

電子書籍・雑誌・インターネットが閲覧できます



本の閲覧

テーマ別に配架された約1,500冊の蔵書を自由に閲覧できます

2. 学生と共に創る交流型図書館



学生サポーターが蔵書を選書

中学・高校生が約1,500冊の蔵書を選定します

一箱図書館

おすすめ本の紹介展示ができます



学生による備品製作

近畿大学工学部建築学科の学生が内装の提案や備品を製作します

3. 賑わい・イノベーションを創出する新たな地域拠点



グループ用モニター
大型モニターを利用して打合せ等が可能です

共読会

思考と対話を深める共読の場を提供します



eスポーツ大会

パブリックビューイング等でeスポーツが楽しめます